

# ちいさな いす

2013

1+2月号

こどもとしょかんだより



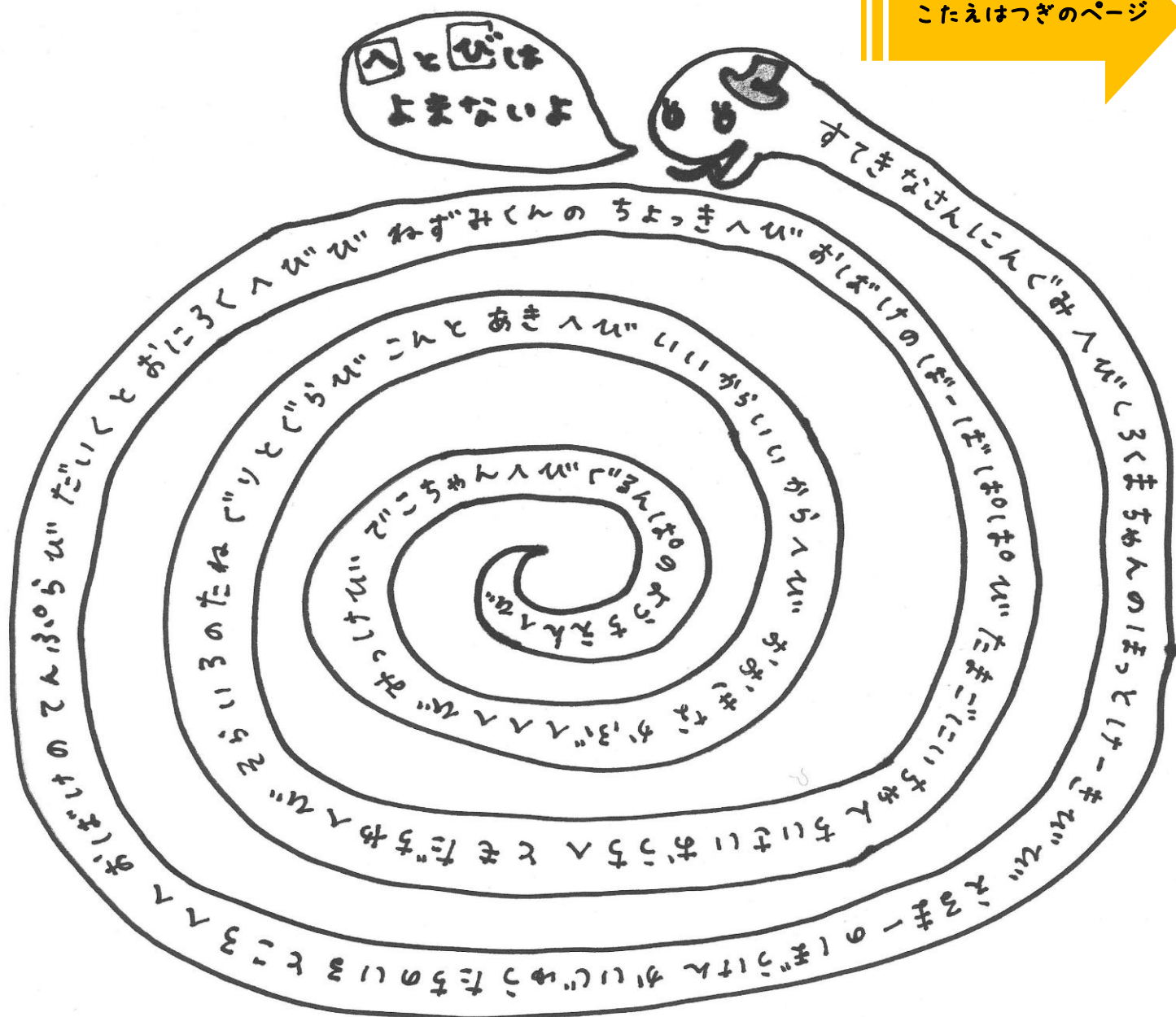
ねん あたら とし  
2013年、新しい年のはじまりです。

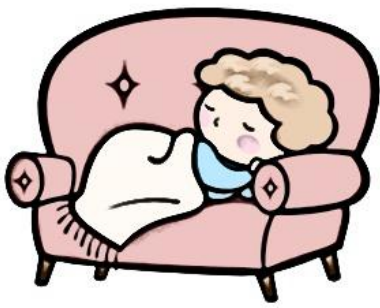
たの  
どんな楽しいことがまっているか、わくわくするね♪

まずはクイズにちょうせんしてみよう!

ことし えと  
今年の干支「へび」の絵の中に、え なか としよかん にんき ほん図書館で人気の本のなまえが  
いくつかくれているかな? あててみてね★

こたえはつぎのページ

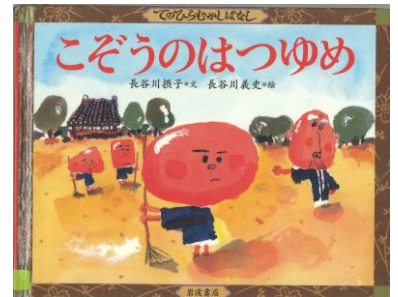




# 夢ゆめ ~ふしぎの せかいへ~

## しょうがつ お正月にみる夢ゆめ

しょうがつ ふつか ゆめ  
正月二日にみる夢は  
はつゆめ  
初夢はなといって、だれにも  
話さなかったら そのとおり  
になるかもしれないんだって。



『こぞうのはつゆめ』  
はせがわ せつこ ぶん  
長谷川 摂子 / 文  
はせがわ よしふみ え  
長谷川 義史 / 絵  
いわなみしよてん にほんえほん  
岩波書店 (日本絵本ハ)



むかしむかし、ある村のお金持ちが  
「もっとお金持ちになりたい」と  
村人のはつゆめを 買おうとしました。  
けれど、どうしても売らないといった  
こぞうさんは、海に流されてしまいま  
した。そしてたどりついたのは  
なんと鬼の島！さあ、どうなる？

## 『はつゆめちょうじゃ』

こわせ たまみ / 文 ぶん むらかみ ゆたか え 村上 豊 / 絵 フレーベル館 (日本絵本ム)

## ゆめ 夢ってなに

ねむ  
眠っているときは、もうなにも見えないはずなのに 夢をみる。  
たの  
楽しい夢もあれば、かなしい夢もある。  
ゆめ  
夢ってなんだろうって、ぎもんに 思ったことはない？  
かがくしゃ  
科学者たちが調べたことをもとに、夢の意味、夢のふしぎを考える  
こどものための哲学の本。

## 『夢ってなんだろう』

むらせ まなぶ ぶん すぎうら はん も え 福音館書店 (145ム)  
村瀬 学 / 文 杉浦 範茂 / 絵 福音館書店 (145ム)



クイズのこたえ  
19さつ  
わかったかな♪

# ふしぎな夢 へんてこな夢



こわい夢におびえて ねむれなくなってしまった、まどろみ国の すやすやひめ。ひめをたすける旅にでた王さまは きみよないきもの、ゆめくい小人にであったのです。

『ゆめくい小人』 ミヒヤエル・エンデ／作  
アンネゲルト・フックスファー／絵 偕成社  
(外国絵本フ)



どんな夢でも ほんとうにする いちじくを手に いったピボットさんは、世界一の金持ちになる 夢をみようと決心しますが…。

『まさ夢いちじく』  
C・V・オールズバーグ／絵・文 河出書房新社 (外国絵本バ)



山の竹やぶにすんでいるトラノ・トラゴロウ。おなかがペコペコのトラゴロウのまわりでは、つぎからつぎに へんてこなことばかりおこるのです。

『目をさせトラゴロウ』  
小沢 正／作 井上 洋介／絵 理論社 (913 オ)



「朝ごはんをたべさせて」 とたのまれた五月が 出会ったのは、夢姫という名前 のバクだった。五月は、夢姫と一緒にミステリアスな屋敷にまよいこむ。

『バク夢姫のご学友』  
柏葉 幸子／作 児島 なおみ／絵 偕成社 (913 カ)

## 絵の中の夢



ルソーの絵には、ふしぎがいっぱい！  
描かれる植物も、人も、動物も、まるで夢の中のよう。  
さあ、本をひらいて、絵の中へ宝さがしにでかけよう！

『ルソーの絵本 夢の宝さがし』  
ルソー／画 結城 昌子／構成・文 小学館 (ちしき絵本72ル)

◎ おはなし会 <sup>かい</sup> 場所:おはなしのへや

あかちゃん

1/10 (木)

2/7 (木)

①11:00~ ②15:00~

<sup>ちい</sup>小さい子向け (2・3歳くらい)

1/17 (木)、1/31 (木)

2/14 (木)、2/28 (木)

11:00~

<sup>おお</sup>大きい子向け (4歳~)

1/6 (日)、1/20 (日)

2/3 (日)、2/17 (日)

15:00~

◎ こどもえいが会 <sup>かい</sup> 場所:多目的ホール

1/19 (土) 14:00~ 「ボクの味方は強いワニ」ほか (フランス童話)

2/2 (土) 14:00~ 「つるのおんがえし」ほか (こどもにんぎょう劇場)

◎ 特集展示

12/26~1/31

はつわらい

2/1~2/28

魔法がいっぱい☆

◎ ミニ展示

1/16~2/4

おにのおはなし

2/6~4/14

はじめは ときどき



今月の作家 <sup>お</sup> 梶山 <sup>とし</sup> 俊夫

1935年、東京生まれ。32歳のときに絵本を描き始める。日本の自然や風土、民話を題材にした絵本を数多く出版している。「いちにちにへんとおるバス」で講談社出版文化賞。「こんこんさまにさしあげそうろう」で絵本にっぽん大賞を受賞。



『いちにちにへんとおるバス』  
なかがわ まさふみ  
中川 正文/さく  
かじやま としお  
梶山 俊夫/え  
ひかりのくに (日本絵本力)



『こんこんさまにさしあげそうろう』  
もり はな/さく  
かじやま としお  
梶山 俊夫/え  
PHP研究所 (日本絵本力)